

課題対応取組み報告書

【共通】

名称	鶴見区南部地域包括支援センター
提出日	令和6年6月26日

カテゴリー (※主なものをひとつチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 地域や専門職とのつながり等 <input type="checkbox"/> 認知症高齢者等の支援 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 社会資源の創設(居場所づくり等) <input type="checkbox"/> 自立支援・介護予防・健康づくり等
活動テーマ	つなげよう！支え愛・南の輪	
地域ケア会議から 見えてきた課題	<p>独居高齢者・昼間独居で認知症のある高齢者の見守り支援を必要とする方が、地域ケア会議を通じて多く見られた。又、オートロックのマンションでの見守りや、もともと孤立している方への見守りなどの課題が見える。また、高齢者のみならず世帯も含めて地域では知られた存在であるが関わり方が分からないなどの課題も見える。見守り体制も含め、早期発見、早期対応ができる体制を整える必要があると思われる。</p>	
対象	地域住民・地域役員・圏域内介護事業所	
地域特性	<p>担当圏域は2圏域で、いずれも区役所に行くには東西に流れる川があり、坂になった橋を越えていくしか行けない。公共交通手段もバスしかなく運行数も少ない。橋も3か所しかなく高齢者にとっては不便な地域である。古い町並みも残っているが、近年オートロックマンションも増加している。両地域とも見守り活動に力を入れておられるが、見守る側も高齢化になっている。</p>	
活動目標	<p>地域の中に介護保険事業者もあり、相互に連携する必要がある。地域関係者に、地域包括支援センターの活動や介護保険事業者のことは知られていないため周知活動の一環として行う。コロナ禍の中で集会などができない状況であり、地域と介護事業者の合同の開催ができないために情報発信としてのツールとしてチラシの配布を行う。また、包括単独では可能な限り地域役員と顔の見える関係づくりを行い、今後の地域の見守りをはじめとするネットワークを構築する。</p>	
活動内容 (具体的取組み)	<p>【今津地域】今津では地域とのパイプとしてネットワークミーティングを概ね月2回実施をており、この会議を経て、地域の実情や地域の行事参加また包括からの提案をなど行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今津ネットワークミーティング開催20回開催 ・ネットワーク委員会開催3回「見守り活動・認知症・地域ケア会議報告」と報告と意見交換 ・民生委員会2回「地域ケア会議報告・虐待早期発見と予防」報告と意見交換 ・俺のシニアクラブ「認知症サポーター養成講座」実施などクラブ活動のフォローアップ活動 ・居場所作りの会議では女性に特化した居場所の提供を企画 新しく男性の居場所作り実施 ・防災訓練今津フェスタの参加 <p>【榎本地域】つなげ隊担当者の変更に伴い、月1回の意見交換の場を設けてきた。今までのネットワーク委員会の活動などをテーマに話をしており、今年度から同地域もネットワーク委員会の研修会を復活させている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・榎本ミーティング開催10回 ・ネットワーク委員会5回開催「見守り活動について(ふれあい員活動とは)」を説明、参加住民と意見交換を行う。 ・地域活動協議会 第一部会に参加し地域の行事についての意見交換を行う。 ・牛歩会(男性の集いの場の名称)「認知症サポーター養成講座」実施 ・第2層生活支援コーディネーター協働での女性の集いの場について実施。 <p>【両地域共通】第2層生活支援コーディネーター協働</p> <p>南部地域住民座談会開催 女性の集いの場づくりを実施 サウスホール活動としてチラシの配布 研修会の実施「介護予防 食事について」</p>	
成果 (根拠となる資料等があれば添付すること)	<p>地域活動協議会としての活動が再開され、意見交換する場をコロナ以前の状態に戻せた。このミーティングを通じて、つなげ隊・地域役員との交流が戻り、提案する内容が増えてきた。特にネットワーク委員会では、見守り活動に必要な情報の提供など意見交換を通じて行っている。集いの場としては継続的に支援することで自主活動ができている。</p>	
今後の課題	<p>地域包括支援センターと地域との交流については、ある程度顔の見える関係としては成功しているが、地域の中にある介護事業所との交流ができておらず、サウスホールの広報誌のみでしか周知できていない。関係づくりには、意見交換などの場が必要であると思われる。今後、交流ができる研修会などの検討が必要と思われる。</p>	
区地域包括支援センター 運営協議会開催日	令和6年7月17日(水)	
専門性等の該当 (※該当個数は問わない)	<input checked="" type="checkbox"/> 地域性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続性 <input checked="" type="checkbox"/> 浸透性 <input checked="" type="checkbox"/> 専門性 <input checked="" type="checkbox"/> 独自性	
評価できる項目(特性) についてのコメント	<p>・独自性を持った集いの場を継続し、地域に浸透するよう活動していることが分かる。ネットワーク委員会への積極的な参加で顔みえる関係づくりに成果がみえる。生活支援コーディネーターとの連携も図り、支援者と協働して事業を展開していく活動は今後も期待したい。</p>	
* 今後の取組み継続に向けて、区 地域包括支援センター運営協議 会からの意見等を記載。		